

平成30年度芦屋市立休日応急診療所運営協議会会議録

日 時	平成31年3月27日(水) 14:45～15:15
会 場	芦屋市医師会医療センター2階会議室
出席者	会 長 河盛 重造 委 員 高 義雄, 仁科 睦美, 西浦 哲雄, 野村 滋一, 三井 幸裕 欠 席 平林 弘久, 伊藤 秀裕 事務局 細井 洋海, 石飛 雅基
事務局	こども・健康部健康課
会議の公表	<input checked="" type="checkbox"/> 公 開・ <input type="checkbox"/> 非公開
傍聴者数	0人

1 会議次第

(1) 開会

(2) 議題

- ・平成29年度受診状況及び決算額について
- ・平成30年度受診状況について
- ・平成31年度予算(案)について

(3) その他

(4) 閉会

2 提出資料

次第

委員名簿

芦屋市立休日応急診療所運営協議会設置要綱

資料-1 平成29年度芦屋市立休日応急診療所診療日報合計

資料-2 平成29年度休日応急診療所決算額内訳

資料-3 平成30年度芦屋市立休日応急診療所診療日報合計(平成31年2月末)

資料-4 平成31年度休日応急診療所予算内訳(案)

3 会議経過

(1) 開会

(会議の成立)開会時点で委員総数8人中6人の出席があり、芦屋市立休日応急診療所運営協議会設置要綱第6条第2項により成立していることを確認

(河盛会長)

平成30年度は、インフルエンザの流行によって、患者数が増えております。

昨年 of 年末から増えており、1月に患者数が増大しました。大変忙しい状況でしたが、2月半ばでかなり落ち着きました。

また、インフルエンザの検査だけでなく、溶連菌の検査キットを整えましたので、主に小児科医師が診断に使用しているようです。また、保険点数に関連することですが、これまで、インフルエンザの検査や溶連菌の検査を実施する際に時間外加算を請求しておりませんでした。今年度の途中から時間外加算を請求していますので、今年度の決算額については、少し増収が見込めるのではないかと期待しております。以上です。

では早速、会議を始めたいと思います。議題1について事務局より説明願います。

(2) 議題

- ・平成29年度受診状況及び決算額について

資料1 「平成29年度芦屋市立休日応急診療所診療日報合計」

資料2 「平成29年度休日応急診療所決算額内訳」の説明  
(事務局：石飛より説明)

(河盛会長)

ただいまの報告について、ご質問ありますか。

ご意見が無いようでしたら、議題2に移らせていただきます。

事務局から説明をお願いします。

- ・平成30年度受診状況について

資料3 「平成30年度芦屋市立休日応急診療所診療日報合計」の説明

(事務局：細井より説明)

(河盛会長)

ただいまの報告について、ご質問ありますか。

ご意見が無いようですので、議題3に入ってください。事務局から説明願います。

- ・平成31年度予算(案)について

資料4 「平成31年度休日応急診療所予算内訳(案)」の説明

(事務局：細井より説明)

(河盛会長)

それでは、議題全体を通して、何かご質問はありますか。

では、私からお尋ねします。

平成31年度の開所日数ですが、5月の10連休も入っていますか。

(事務局 石飛)

資料4に示しておりますとおり、5月の連休については、土曜日を除いた9日間を含め、休日、祝日を併せて70日、年末年始の6日間の合計76日で試算しております。

(河盛会長)

分かりました。他にご質問はありますか。

(仁科委員)

さきほど、平成30年度受診状況についてご説明がありましたが、インフルエンザの抗ウイルス薬で新たに認可されたゾフルーザについては、高価なお薬ではありますが、薬剤師としてはこれまでの粉薬や水薬と違って、説明が簡潔にできますので、インフルエンザの流行時期には、患者さんを長時間お待たせすることなく処方できましたので、大変助かりました。

(河盛会長)

他にご意見はございませんか。無いようでしたら、以上で閉会といたします。

閉 会